



妙興寺を体感する 2017

～雲水の修行の場としての妙興寺を知る～



◎日 時:平成 29 年 4 月 22 日(土)
午後 1:30～午後 4:30 頃

◎参加費:1,500 円(抹茶とお菓子付)

◎場 所:妙興寺 (一宮市大和町妙興寺 2438)
名鉄本線妙興寺駅下車 南東へ
お車は博物館駐車場をご利用ください。

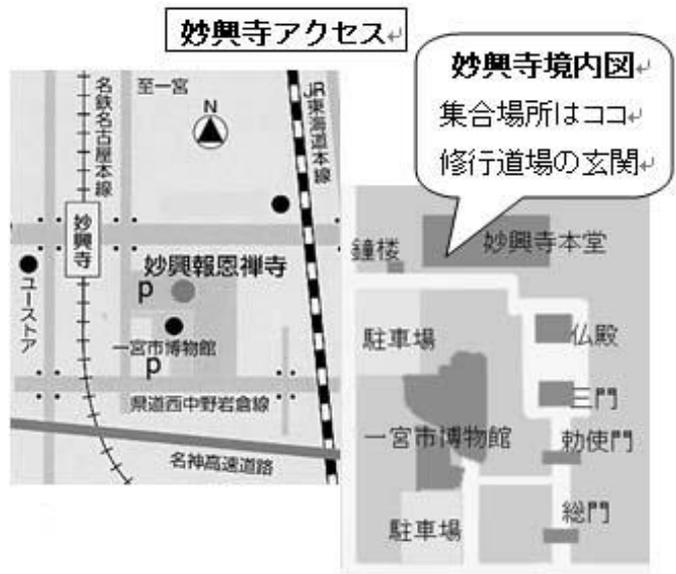
◎定 員:30 名(要予約)

名鉄本線妙興寺駅の東側に見える深い森の中に、正式名称**妙興報恩禅寺**という、室町時代に創建された臨済宗妙心寺派の寺院があります。国指定重要文化財の勅使門や、釈迦三尊像が祀ってある仏殿、安土桃山時代様式を保つ鐘撞堂などが建ち並んでおり、落ち着いた雰囲気の内自体が県指定史跡になっています。

この名刹妙興寺には、禅僧になるために修行をする道場があります。道場では、私たちの日常とはかけ離れた環境の中で、雲水さんたちが朝まだ暗いうちから起きて、作務(僧が行う日々の労務のこと)をし、坐禅を組み、托鉢に行くなどして、修行を重ねています。

この道場は、普段は一般公開はされておりませんが、今回は、その中に入り、本堂にて、老師様や雲水さんから話をお聞きし、坐禅体験をし、お抹茶をいただき、庫裏や禅堂など修行の場や、枯山水のお庭を見学させていただきます。

※正座が難しい方でも椅子をご用意できます。申込みの際にお申し出ください。



お問合せ・お申込み 以下のいずれかの方法でお申込みください

- ①ホームページから <http://ichinomiyaigaku.com/>
- ②メール info@ichinomiyaigaku.com
- ③いちのみや大学事務局 (一宮市北園通 3-20 有限会社人の森 内)
電話 : 080-4227-8641 / FAX : 0586-72-5445

◆いちのみや大学とは

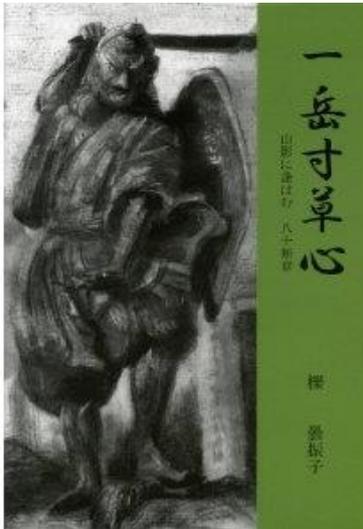
いちのみや大学は、一宮周辺で様々な分野の知識を持つ人に講師をお願いし、一宮の地域資源を生かし、一宮の街の様々な場所を教室に、ともに豊かに学んでいこうという生涯学習の市民活動です。

◆これからの講座の予定は？

月日	場所	内容	講師
4月15日 (土) 14:00～	i-ビル3階 市民活動支援セン ター会議室	本を出版してみよう 自費出版について 受講料 500円	早川印刷所代表 印刷営業士 早川 一三さん他
5月13日 (土) 10:00～	i-ビル3階 市民活動支援セン ター会議室	古文書『山うば物語』に見る犬山 羽黒名馬「磨墨」の墓の由来 受講料 500円	元一宮市立北方中学校校長 田中 豊先生

これまでに開催した講座： デジカメ講座、シャンソン、アフリカの音楽、ジャズピアノ、ヴァイオリンについて、古典落語、アートについて、洞窟探検の魅力、ネパール料理、韓国料理、日本茶、おから味噌、うすずみ桜と真清田神社のなぞ、織田信長のこと、美濃路・起宿について、円空仏、尾張の郷土料理、船橋楽器資料館、プラネタリウム、葛利毛織、妙興寺、尾西繊維協会ビル等の見学など

人の森は自費出版のお手伝いをします



人の森出版事業部では、自費出版で本を出したい方をサポートする業務を行っています。

左は、人の森出版事業部で自費出版された本の一例です。

日本百名山全山登頂を果たした著者が書き下ろした文学の香りあふれる山岳紀行文で、北は利尻岳から、南は開聞岳までの全80山を収録しています。

装丁は、人の森出版事業部。ハードカバーで、表紙画及び文中のイラストは、一宮市在住のアーティストの手によるものです。

ご相談は無料ですので、お気軽にご連絡ください。

有限会社人の森

〒491-0854 一宮市北園通3丁目20番地

tel&fax: 0586-72-5445

mail: info@hitonomori.com